

学校関係者評価報告書

愛媛県立南宇和高等学校  
 学 校 番 号 ( 4 9 )

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 教育方針・重点目標</p> <p>教育方針・重点目標ともに高校生に必要な方向が示されている。教育方針は、物事にこだわらず進取の気風を持ち、深く学び、個性的な生徒の育成というような具体的で分かりやすい方針になっており、校訓との結び付きも明確である。</p> <p>南宇和郡唯一の高校ということで、地域住民の寄せる期待は大きい。地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成をお願いしたい。</p> <p>2 学習指導</p> <p>授業参観では、生徒は集中して学習に取り組んでいたが、今後は生徒主体の授業展開も工夫してほしい。また、生徒や保護者へのアンケート結果を見ると学習習慣や基礎学力の定着に不安を抱いている。様々な機会をとらえて、学習の動機付けとなるような取組と個別指導の充実をお願いしたい。</p> <p>南宇和郡全体の教育力の向上を図るためにも、研究授業等での中高の交流を更に進めてほしい。</p> <p>3 生徒指導</p> <p>生徒の身だしなみや挨拶については、校内だけでなく、校外でもきちんとしており、爽やかな挨拶をしてくれる。</p> <p>課外活動では、クラス減の影響から団体競技でよい成績を残すことが難しくなってきたが、国体における相撲競技少年男子準優勝等、多くのすばらしい成績を残している。また、生徒のアンケート結果からも満足度が非常に高く、教員と生徒たちの頑張りに敬意を表したい。</p> <p>文化祭、体育祭、ボランティア等も生き生きと活</p>	<p>校訓「真知」「闊達」「創造」を指導の基本とし、今年度も「起せ！イノベーション」という重点努力目標の下、学習活動、部活動を通して心身共に健康で豊かな人間性あふれる生徒を育むよう努めてきた。今後も地域に生き、地域を担うことのできる人材の育成を目指して、教職員一人一人が具体的目標を設定するとともに、本校の現状を年間2回のアンケートを通して分析し、年度途中でも修正していけるようにしたい。</p> <p>引き続き落ち着いて授業を受けることができる環境をつくるために、教材研究の充実、アクティブラーニング型授業の研究、ICTの活用等を通して、分かる授業の実践をしっかりと行っていきたい。また、本校が導入しているClassiを積極的に活用し、授業だけでなく家庭学習の定着も図りたい。それとともに個人面接、個別指導等を工夫し、学力向上並びに地域の学びの場としての中核的な役割が果たせるようにしたい。</p> <p>基本的な生活習慣を徹底させるだけでなく、端正な身だしなみや爽やか挨拶ができる明るい学校を目指して、校外での生活についても三者面談やPTA総会等を通して、保護者にも南高生として誇りある行動ができるよう積極的に協力を求めたい。</p> <p>部活動においては、生徒数減の影響や生徒の実態を考慮し、統廃合等を図りながら、文化部・生産部にも力を注ぎ、満足度の高い学校生活を送れるものとしていきたい。</p> <p>生徒会活動やホームルーム活動、学校行事につい</p>

<p>動しているが、保護者の送迎を待つ生徒の中には地面に座り込んでいる生徒もいるので注意をお願いしたい。</p>	<p>でも生徒の自主性を尊重し、建設的な意見が交換できる雰囲気醸成に努めたい。</p>
<p>4 進路指導</p> <p>進路指導等については、生徒・保護者からサポートの充実を求める声もあり、「気軽に進路や生活について話せる場」の提供が必要である。特に、就職に関しては、安易な選択とならないように、仕事の内容を十分理解して就職ができるようお願いしたい。</p> <p>また、生徒数の減少に伴い、習熟度に差のある生徒を指導するのは負担も大きいとは思いますが、基礎学力の向上だけでなく、情報収集もしっかり行い、進路保障でも地域の期待に十分応えられることを示してほしい。</p>	<p>組織的・計画的に指導を行うよう心掛けたが、地元愛南町の求人がほとんど来ないという現状の中、就職希望者は全員就職を決めることができた。今後もより分かりやすく、気楽に相談できる進路指導を行うことで、生徒や保護者の不安が解消できるように努めたい。</p> <p>進学面では、生徒の進路希望に沿った学力の向上を図るために個別指導等の徹底を行いたい。また、大学等の情報収集もしっかり行うだけでなく、1年生からのキャリア教育の充実にも努めたい。</p>
<p>5 学校運営への提言</p> <p>本校は地域との結びつきが非常に強いため、もっと地域色を出した学校運営をアピールしてほしい。</p> <p>町内でよく生徒を見掛けるが、健全であり、良い状況にあると思う。しかし、次年度は、年次進行により更に1クラス減少することになるため、今後とも生徒たちの勉学、特別活動、更には学校生活全般に不利益が生じないよう、御配慮をお願いしたい。</p> <p>また、職場の人間関係は大切なので、「気軽に意見交換ができる」職場づくりに今後も努めてほしい。</p>	<p>開かれた学校づくりを推進するために、ホームページの毎日の更新、公開授業の連絡、学校行事の案内等を地域や中学校へ積極的に行いたい。</p> <p>また、地域活性化に関する部活動の新設も検討しており、地域の高校としての役割を積極的に果たしていきたい。</p> <p>明るい職場づくりについては、教職員の負担軽減や相互のコミュニケーションをしっかり取ることで今後も努力していきたい。</p>
<p>6 その他</p> <p>南宇和高等学校教育振興協議会活動報告会等を通して、愛南町と本校の密接な関係が理解できた。また、中学校との防災活動や地域のボランティア活動、管理職の中学校給食訪問等も積極的に行っており、今後も地域の中心的な存在として愛南町や中学校との連携を深めてほしい。</p>	<p>地域のイベント等を積極的に紹介し、地域行事への生徒の自主的な参加を推進したい。また、愛南町とも連携を取りながら、地域を愛し、地域に貢献できる人材の育成に努めたい。今後も、愛南探検隊での小中学生の指導や様々な場面で中学校と連携を図りながら、地域に信頼される学校を目指したい。</p>